

1. 今回の行った内容でどんな内容が印象に残りましたか

(データを元にしたお話)

- ・他の研修会では伺えない具体的なデータをもとにお話を伺ったこと、校長として学級開きに具体的な言葉で示し活動に落とし込んで『わたしの学校』を築かれていかれたお話が聴けて感謝です。毎回グループでの会話は、自分の問い直しになりますし、常に河村先生から観点を示し直して整理していただけることが、わたしの次の活動、やる気につながっています。
- ・講師お二人の講話は可視化することでよい結果に結びつく例を示してくださったと思います。印象に残る言葉がたくさんありました。

(凡事徹底)

- ・非常時こそ凡事徹底というお話が印象に残りました。また「できる」と「している」は違うということについて改めて考えることができました。
- ・凡事徹底できないと嘆くのではなく当たり前のことを工夫してやっていくこと

(指導・対応)

- ・やはりということかもしれないけれど、大変な状態の中では「管理型」に移行するんだなど、あらためて認識しました。
- ・全国の学校の状況を知ることが出来たこと。SSTの実戦について知れたこと。若い先生方への支援の仕方について知れたこと。
- ・課題について具体策を示すことの重要性を再認識しました。
- ・コロナ禍での現状について共有できたことと対応のヒントをもらえたことが大変よかったと思います。

(その他)

- ・教育委員会という立場からのお話が新鮮でした。現場の我々はもちろんですが、教育局、市町村教育委員会、校長…さまざまな立場の人が、それぞれの立場で今できるベストを尽くし、やらなければいけないことを肅々と行い、簡単にやめるというのではなく、どうにか工夫して実践していくことの大切さに気付かされました。全体・グループ交流どちらでも「選ばせる」「情報を絞る」「価値づける」という話を聞かせていただきました。新しいこと、難しいこと、だからこそ、シンプルに、一歩ずつ進めていけるようにしなければいけないのだと感じました。勤務校では学級経営案をQUベースにして、QUのプロット図を意識するようになりました。次は、各クラスの強みと弱み、そしてその生かし方を考え、身に付けていけるように支援していきたいと思います。
- ・今回は教員も拡散型、杉本先生や藤村先生の提案を聞いて、ガイドラインが求められていると、思いました。また、優先順位を決めないと共倒れになります。自分の基準を持つことが生き残ることにつながると痛感しました。ありがとうございました。

2. その他、ご意見・ご要望等がございましたらご記入ください

- ・いろいろな立場の先生方からお話が聞けてとても貴重な時間でした。ありがとうございました。
- ・参加して良かったです。特に、目的は同じ、方法を変える。大胆に革新すべき、との河村先生のお言葉に勇気をいただきました。がんばります。
- ・ありがとうございました。今回も参加してお話を伺えて良かったです。早く学校勤務の日が来て、教頭先生やSC担当の先生とお話ししたくなりました。
- ・コロナ禍でとてもタイムリーな研修会でした。学びの機会をいただき大変ありがとうございました。スタッフの皆様、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。